

福祉目標：すべての市民で支えあう福祉のまちづくり

～つなぐ・つながる・つなぎあう～

あったか ハート 謹賀新年

No.343

平成29年1月1日発行



多加野地区
三世代ふれあいのつどい



思いやりや優しさの心を育み次世代を担う心豊かな人づくりを目的に開催され、お年寄りや子、孫など三世代が一堂に会し、楽しい時間を過ごされました。

この事業は、
共同募金配分金を活用した事業です。

発行：社会福祉法人 加西市社会福祉協議会

〒675-2303 加西市北条町古坂1072番地の14
(加西市健康福祉会館内)

☎ 0790-42-8888 FAX 0790-42-6655

URL: <http://www.kasai-syakyo.com/>

あったかハートは、
共同募金配分金の一部で
発行しています。



もくじ

- P2 新年のごあいさつ、生活支援サポーター養成講座
- P3 ラヴィ介護ネット
- P4 あったか声かけ作戦
- P5 歳末たすけあい運動、歳末義捐托鉢
- P6～7 加西市ボランティア・市民活動センター情報
- P8 善防園・善意銀行だより、相談日のご案内

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

皆さまお揃いで希望に満ちた新春をお迎えの事と心よりお慶び申し上げます。

平素は、社会福祉協議会の活動に対し、格段のご理解とご支援・ご協力を賜り心から感謝し、厚くお礼申し上げます。

当協議会は、地域福祉の推進を図ることを目的に、住民や福祉関係者等の協力を得、社会福祉の主たる担い手としてふさわしい事業を展開しています。この目的を達成するための事業として、はつらつ委員会・いきいき委員会等を中心とした地域づくり事業「あったか声かけ作戦」を地区及び町を対象に実施しています。

現代社会に於ては、認知症・ひとり暮らし高齢者の急増、核家族化が進み、地縁・血縁に基づく人間関係の希薄化、「無縁社会」「孤立化」と、地域福祉の課題は

加西市社会福祉協議会

理事長 衣笠 勝弘



複雑且つ、多様化しています。このような中、互助・共助の精神で福祉や支え合いに関心と理解が高まるよう取り組んでいます。地域の課題を住民が主体となって解決できるよう、関係機関・団体との「連携」「連動」「繋ぐ」を意識し、地域の多様な団体と協働しながら、住みよい地域づくりを進めます。

また、社会福祉法一部改正及び、介護保険制度改正等、新たな制度改革に応じ、改めて社会福祉協議会の原点に立ち、「すべての市民で支えあう福祉のまちづくり」を基本に於て、住み慣れた地域で誰もが安全・安心して暮らせるまちづくりに向け、尚一層の努力をしていきます。

各地域の皆さま方の益々のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

生活支援サポーター養成講座

初開催!

1. 目的

ちょっとした手助けがあれば、住み慣れた地域で安心して暮らせる高齢者が、地域にはたくさんおられます。

生活支援サポーターとは、援助を必要としている高齢者を対象に掃除や買物の同行、話し相手、通院介助など暮らしの手助けを行う活動者です。

『加西市生活支援サポーター1期生』として、地域住民がお互いに支え合い安心して生活していけるような仕組みづくりに参加しませんか。

2. 開催日時・講師（※時間はいずれも13時30分～16時45分です。）

第1回	1月24日(火)	「加西市の高齢化の現状と介護施策について」 「ボランティアとは」	加西市健康福祉部長寿介護課 加西市社会福祉協議会
第2回	1月31日(火)	「認知症サポーター養成講座」 「高齢者の病気や応急手当、心肺蘇生法を学ぶ」	加西市ねひめキャラバン・メイト 北はりま消防組合加西消防署
第3回	2月 7日(火)	「先進地の生活支援サポーターによる活動報告」 「家事援助の仕方について」	加東市生活支援サポーター 加東市社会福祉協議会 加西市社会福祉協議会総合介護センター
第4回	2月14日(火)	「信頼につながるコミュニケーションをめざして」 「高齢者に伴うリスク管理」	社会福祉法人あいおい福祉会 こすもす倶楽部 統括施設長 福島 玲子氏 NPO法人C・キッズ・ネットワーク 橋本 晴美氏
第5回	2月20日(月)	「サポーターとしての心構え」	加西市社会福祉協議会

3. 開催場所 健康福祉会館2階 研修室1・2

4. 定員 25名

5. 持ち物 筆記用具

6. 申込締切 1月20日(金)

7. 申込先 加西市社会福祉協議会 地域福祉課

担当:廣瀬 ^{ひろせ} ☎ 43-1281

ラヴィ介護ネット!

～夫や友人のいる加西で過ごしたい～



Aさんは70歳代の女性。入院中の介護度は要介護4、退院後は要介護2になりました。家族構成はAさんと夫の二人暮らし。Aさんは婦人科系のがんで入院されていましたが、手術はしないで、お正月は自宅で過ごしたいと退院されました。



【Aさんの思い】 下肢のしびれで歩くことができなくなったが、残された人生を夫のそばで、家のことをしながら過ごしたい。

【夫の思い】 妻（Aさん）が決めたとおりにしたい。自分は仕事をしているので、仕事を続けながら介護をしたい。

～介護の状況～

【福祉用具レンタル】 電動ベッド他

【訪問看護】 週1回訪問

※状態観察と主治医連絡、本人・家族への助言、月2回の訪問看護リハビリ

【かかりつけ医】 往診、薬調整

【ヘルパー】 ポータブルトイレ処理、食事のセッティング

【ケアマネジャー】

相談援助、関係機関との連絡調整、情報提供等

～訪問看護師からのメッセージ～

療養生活では多くのことを語り合いました。ご主人との時間を大切にされていたAさんはご自分の事よりご主人の事を気にかけておられ、ご主人の話になると決まって涙ぐまれました。そして「悔いの無い人生だった」と穏やかな表情で話されました。体調面については、変化があれば主治医や関連機関と連携を図り苦痛の軽減に努め、不安や心の変化に寄り添えるようにしました。



～ケアマネジャーからのメッセージ～

Aさんの覚悟を感じました。心の内を話したい人にたくさん話せる時間が持てて良かったです。ご本人の気持ちを一番に尊重し、ご主人には仕事をしながら、たくさんの力を発揮していただきました。お身体の状態に変化が生じたとき連絡を受けたとき、ご主人にも連絡し関係者が集まり、これから起こることについて共通に確認をしました。

～ヘルパーからのメッセージ～

訪問中、Aさんとはたくさん話ができました。私達から力を感じてほしいと思いながらも、反対に力を下さるような素敵な魅力を持たれていました。最期の時は、ヘルパーが訪問中で、「主人に連絡をしなきゃ」と話された言葉が最期になりました。すぐに、ご主人、訪問看護師に連絡し、医師と看護師の訪問がありました。

～主治医からのメッセージ～



某病院からの紹介で、予後は3ヶ月くらいと言われました。気持ちが落ち着くと、NK細胞という免疫力を高める細胞が増加し元気になるということはよく見られます。Aさんも家に帰ると前向きになりどんどん元気になっていきました。8ヶ月経過し痛みが出現、モルヒネを開始。日中仕事のあるご主人にあまり迷惑をかけることなく二人きりの生活を続けられました。そして1ヶ月後にAさんが望まれていたとおり、自宅のベッドでお亡くなりになりました。がんの最期は、最後まで意識がはっきりし、治療に対してははっきりと意思表示をされます。3ヶ月といわれながら、好きな自宅で9ヶ月、安楽に過ごされ、あまり苦しむことなく、穏やかな最期を迎えられました。とても素晴らしい、病気の受入れ方、そして最期だったと思います。(合掌)



～認知症の理解を深める事業～

あったか声かけ作戦

平成 27 年度から市内で開催している、あったか声かけ作戦は、認知症という病気について理解を深めていただきながら、困っている方に気づき、さりげなく「声をかける」ポイントを学んでいただいています。

今年度は、黒駒区、都染町、青野町、上道山町、福居町、西野々町、倉谷町、北条地区、佐谷町、九会地区、東剣坂町で開催されました。

内容は、認知症サポーター養成講座、住民や社協職員による寸劇、グループワークと発表が基本で、2 地区 4 町では、屋外での声かけ訓練、青野町では、住民の方による認知症介護の体験談の発表も行われました。

あったか声かけ作戦の参加者からは、「声かけ作戦をきっかけに、近所の方とのコミュニケーションを大切にしようと思いました。」など、地域住民同士のつながりについて再認識していただける機会にもなりました。



サポーター養成講座（倉谷町）



グループワーク（黒駒区）



開会の様子（上道山町）

～参加者からの質問～（1例）

家族や近所の認知症の方が出歩き、行方不明になった場合はすぐに通報してもいいの？

～駐在所さんからのアドバイス～

通報してください。通報時間が遅くなると、発見が難しくなります。認知症の方は、私たちが思っているより、体は元気なので、休憩もせず歩いて短時間で遠くへ行ってしまいうことがあります。最悪の場合、死に至るケースもあります。

まずは警察へ通報してください。また、大勢で探すことで、早く発見することが可能になりますので、家族や親戚などに連絡し、捜索の協力を得るほうがよいです。



住民による寸劇（青野町）



声かけ訓練（北条地区）



声かけ訓練（都染町）



グループ発表（西野々町）



住民による寸劇（佐谷町）



委員長あいさつ（九会地区）



子どもによる寸劇（東剣坂町）



年末たすけあい運動



～つながり ささえあう みんなの地域づくり～

昨年12月1日から実施しました「年末たすけあい募金」には、市民の皆さまをはじめ、事業所及び団体等たくさんの方々からご協力いただき、ありがとうございました。

集まった募金は、年の瀬から新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人達が地域で安心して暮らすことができるよう、住民による様々な福祉活動に助成しています。

募金中間報告（平成28年12月9日現在）

募金別	件数(件)	募金額(円)
戸別	12,661	1,899,100
事業所	4	13,573
官公庁	12	14,417
団体・老人クラブ	38	296,035
学校	1	5,128
幼稚園・保育所	2	3,260
一般・その他	2	8,112
合計	12,720	2,239,625

参考：昨年度実績額 2,582,773円（12,472件）

師走に歳末義捐托鉢が行われました

年の瀬を迎え、寒さが一段と厳しくなった12月1日、加西市曹洞宗寺院の方々による「寒行托鉢」が行われました。

この日、一行は般若心経を唱えながら市街地を巡り、市民の皆さまから寄せられた浄財105,035円を年末たすけあい募金に全額寄付していただきました。募金者の中には鈴の音が聞こえるとお金で一杯になった袋を持って道際まで駆け寄り、寄附される方もありました。この気持ちを有難く大切に受け止め、歳末たすけあい事業に配分させていただきます。ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。



2016 ガチャガチャ募金

図書カード（500円分）



鉛筆（1本）

子どもに共同募金を意識してもらい、家族全体が興味・関心を持っていただくために今年度から、ガチャガチャ募金がスタートしました。

募金の第1弾には、左記4種類のグッズ募金が登場しています。1回100円でグッズ募金が楽しめます。

子どもから大人まで好評を得ています。

これからもグッズ募金にご協力をよろしくをお願いします。

社会福祉協議会では、このガチャガチャ本体の貸し出しを行います。

利用方法は、募金箱の活用の他、活動資金のためのガチャガチャ募金など、いろんな場面で使用ができます。

詳しくは地域福祉課 ☎ 43-1281

までお問い合わせください。

※ガチャガチャに使用するカプセルを集めています。ご協力をよろしくお願いします。

お知らせ

あったか友愛推進大会を開催します！

日時 平成29年2月26日（日）

受付：9：00

開会：9：30

場所 加西市健康福祉会館

大会議室（ホール）

加西市北条町古坂1072番地の14

講師 加島 ゆう子 氏

講演テーマ 輝く笑顔ふたたび

～つなげよう“家族の絆”“地域の縁”～



講師紹介

幼少期に虐待を受け、小学校で喫煙、中学校でリストカット、高校で不登校を経験するも、同じく不登校だった友人の自殺を機に再登校を始め、教師を目指す。

現、西宮市立某中学校主幹教諭

地域住民によるコミュニティづくりや地域の福祉力を高めることを目的として開催します。助けあいのある地域・まちづくりを目指して、自分らしく安心して暮らせる社会について考えてみませんか。

Kasai Volunteer Center for Civilactivities
加西市 ボランティア 市民活動センター

〒675-2303 加西市北条町古坂1072番地の14 (市健康福祉会館内)

ハイミミより情報
 ☎43-8133 FAX42-6655

加西市ボランティア市民活動センター運営委員募集

市民総ボランティアの推進役として、ボランティア活動の啓発及び育成援助を目指して、事業の企画、運営などをする市民活動センターの運営委員を募集します。

活動期間:平成29年4月1日から平成31年3月31日

内容:ボランティアに関する事業の企画、運営

条件:無償で、年間数回の会議及び事業に参画してくださる、ボランティア活動に熱意のある市内の方。

募集人員:若干名

～ボランティア活動のご紹介～

～こんな活動やってるで!～



加西市福友会

私たちは加西市の民生委員・児童委員の退任者で構成されたボランティア団体です。会員は平成28年4月1日現在、131人です。主な活動内容は、加西市民病院で年間を通じて50回以上、毎週木曜日にタオルたたみとおしぼりを巻く等のボランティア活動のほか、春と秋、年2回加西市社会福祉協議会にある貸し出し用車イスの整備点検を行い、利用者に安全に使っていただけるようサポートしています。



ボランティアサークル「ショコラ」

「ショコラ」は、ひとり暮らしの方や高齢者の方々、老人福祉施設を対象にした身近な情報誌を月に1回発行する活動を行っています。季節のお便り、なぞなぞ、クイズ、ぼやき川柳、小さなおかず等、思わずにっこり微笑んでしまうような楽しい記事を私たち5人の仲間と一緒に作成しませんか。会員登録をお待ちしています。



点字教室

昭和48年にスタートした点字サークルです。点字は、6つの点の組み合わせでできている文字で、目の不自由な方の情報伝達の手段です。私たちは、児童書や一般図書を点訳して、県立視覚特別支援学校図書室へ送っているほか、小中高校へ出かけて行って、点字体験のお手伝いもしています。若い人たちと同じ時間を過ごすのは楽しいものですね。毎月第2日曜日の午後、1ヶ月の成果を持ち寄って、和気あいあいと活動しています。一度、覗いてみてください。

☆あかはねちゃんコスチュームで思い出を☆ お知らせ

あつまれ!! おとなも子どももまねっこ大会

参加者募集!! ～あかはねちゃんとハイ! チーズ～

あかはねちゃんのコスチュームを着用してお越しくくださった方に粗品をプレゼントします。



～あかはねちゃんの特徴～

- 白襟で黄色いワンピース(シャツOK)
- 赤い大きな羽根
- 赤いボシェット
- 茶色いブーツ(茶色の靴)

日時:平成29年1月28日(土)

受付:午前9時～

場所:加西市健康福祉会館

問合せ先:加西市ボランティア・市民活動センター

☎43-8133

※ボランティアのつどいの催しもありますので、たくさんのご来場お待ちしています。



第18回 ボランティアのつどい

～みんなでつなぐ加西のきずな～

☆このつどいには手話通訳者がつきます☆

ひょうご安全の日推進事業

兵庫県においては、阪神・淡路大震災から20年以上が経過しました。また、風水害などのさまざまな災害により、各地でボランティアが活躍され、ボランティア活動は今日の社会にとって極めて重要な活動になっています。

そこで、市民全体にボランティア活動への関心を高め、輪を広げることを目的に「ボランティアのつどい」を開催します。

日時 平成29年1月28日(土)
受付 午前9時00分～
開会 午前9時30分～

場所 加西市健康福祉会館 大会議室(ホール)
(加西市北条町古坂1072番地の14)

※駐車場が混み合う恐れがありますので、
乗り合わせてご参加ください。

【内容】

開会(9:30～)

○オープニングセレモニー

播州加西あばれ太鼓のみなさん

○式典・表彰

加西市社会福祉協議会理事長表彰・感謝
「長年にわたってボランティア活動をされた方へ」

○体験発表(10:15～10:35)

テーマ「ボランティアを体験して」
賀茂小学校・泉中学校・北条高校
NPO 法人災害ボランティア加西らかん

○講演(10:40～11:40)

コンサート&トーク

「東日本大震災復興支援

まけない! タオルプロジェクト

～やさしさの種を育てよう～

講師 シンガーソングライター

やなせ なな氏



○スタンプラリー体験(11:55～14:00)

朗読体験 点字体験 手話体験 健康体操体験 車イス体験
アイマスク体験 AED体験 応急手当体験

○昼食(11:55～)

ボランティアによる炊き出し
カレー、たこ焼き、焼そば 各 200円
ポップコーン、フランクフルトなど 各 100円で販売

【催し物】

○バザー(11:55～)

すみれの会、さくらの家、手をつなぐ育成会、希望の郷、たんぼぼの会、トゥルーカラズ加西、更生保護女性会、善防園

○展示

・ボランティアグループの活動内容紹介・防災グッズなど

○その他

・ボランティアの相談コーナー
・はしご車の展示(雨天中止)
・顔出し看板、ミニ消防服、ミニ消防車、豪雨体験

【主催】ボランティアのつどい実行委員会 構成団体(33団体:行政)

加西市ボランティア・市民活動センター運営委員会、ボランティアアドバイザー連絡会、ボランティアグループ代表者、加西市民生委員児童委員協議会、福祉団体、企業、加西市教育委員会、加西市総務部危機管理課、加西市健康福祉部福祉企画課、北はりま消防組合加西消防署

【協力】日本赤十字社兵庫県支部加西地区

【助成】ひょうご安全の日推進事業助成金

～次のボランティア(高校生以上)を募集します。ご協力よろしくお願ひします。～

【炊き出しボランティア】

災害時の炊き出し訓練の前日の準備(下ごしらえ)と、当日のお手伝いをしていただける方

【前日】

日時:1月27日(金) 13時30分～16時頃

内容:炊きだし(カレー、焼そばなど)の調理準備

【当日】

日時:1月28日(土) 9時～14時頃

内容:炊きだし(カレー、焼そばなど)の調理

※持参品:エプロン、三角巾

募集人数:各5名(高校生以上)

【盛りあげ隊、その他】

日時:1月28日(土) 8時30分～15時

場所:加西市健康福祉会館内

内容:会場の設営・撤収、販売など

募集人数:15名

【申込・問合せ先】

加西市ボランティア
・市民活動センター

☎43-8133

【炊き出し材料の提供に ご協力をお願いします。】

たまねぎ 35kg

にんじん 10kg

じゃがいも 28kg

キャベツ 22kg

受付 平成29年1月19日(木)

善防園だより

～ガーデンパーティー～

11月19日に年に一度、地域交流事業として地域や関係者の皆さまをお招きし、みんなで楽しむガーデンパーティーを開催しました。

当日、善防園利用者による“播州よさこい踊り”で始まり、日頃音楽療法で培った音楽やダンス等を披露させていただきました。

また、来園者の方々には日頃の感謝と親睦を深めるため、炊き込みご飯・豚汁等々を用意し楽しんでいただきました。

参加者の方は、「利用者みんなが楽しい時間を過ごされている姿が見られ、また、多くの方々が気軽に参加できるイベントになっていていいですね。来年も是非参加したいです。」と笑顔で話されました。なお、協力金は58,384円でした。開催にご協力いただきました関係者、ボランティアの皆さまありがとうございました。



加西市立善防園
(多機能型障がい福祉サービス事業所)
加西市西笠原町172-142 ☎48-3999

愛のエコキャップリレー

今回、紹介させていただくのは地元で根ざした社会貢献活動を行うグループ『小さなポケット』の皆さんです。

「今回で3年連続となり、昨年の2倍のキャップを収集できました。今後も取り組みを続けていきます。」とメッセージをいただきました。

いただいたエコキャップは約65kg(26,000個相当分)です。
小さなポケットの皆さん、ご協力ありがとうございました。



平成28年度 エコキャップ回収状況

4月から11月:回収件数53件 回収量858kg

善意銀行だより

平成28年10月16日～平成28年12月15日の受付分(順不同 敬称略)

氏名	金額
【一般預託】	
美心(2回)	4,000円
一般家庭倫理の会加西市(朝起き会)(2回)	7,350円
加西民謡研究会	2,600円
加西掃除に学ぶ会	8,000円
JA兵庫みらい多加野支店	6,500円
北部公民館料理教室	2,851円
全日本実践空手道真武会館(2回)	519円
高井(2回)	3,000円
匿名	1,500円
匿名	7,500円
匿名	2,000円
匿名	2,000円
上若井S(キャベツ無人販売売上金)	20,150円
【給料端数預託】	
柏原歯科医院御一同(2回)	2,336円
株式会社邦栄堂社員御一同(2回)	2,561円
加西市社会福祉協議会職員一同(2回)	10,247円
【指定預託】	
農産加工・エプロンの会(熊本地震災害義援金へ)	10,000円

鳥取県中部地震災害義援金として、加西市社会福祉協議会職員一同より27,109円を送金しました。

🍷 温かい善意をありがとうございました 🍷

予約制 無料相談所のご案内

生活上の困りごと・悩みごと、弁護士による法律相談、ボランティアに関する相談所を開設しています。

★法律相談は予約制で10名まで。

内容	心配ごと相談	法律相談・心配ごと相談	ボランティア相談
時間	13:30~16:00	9:00~11:00	13:30~15:30
1月	12日(木)	26日(木)	5日(木)
2月	9日(木)	23日(木)	2日(木)
3月	9日(木)	23日(木)	2日(木)
問合・予約先 ☎43-0303 月～金曜日(祝日除く)の9時から17時まで			

○秘密は厳守します。※事前に相談員による聴き取りがあります。

【場所】加西市健康福祉会館